

労働力調査（基本集計）

平成29年（2017年）4～6月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6543万人と、前年同期に比べ72万人の増加
- ・ 完全失業者数は200万人と、前年同期に比べ17万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は3.0%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、近畿、中国、九州及び沖縄は増加、東北、北陸、東海及び四国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、近畿、中国、四国及び沖縄は減少、北海道、北陸、東海及び九州は同数
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	3.4%	(前年同期と同率)	近 畿	3.0%	(0.8ポイント低下)
東 北	3.0%	(0.4ポイント低下)	中 国	2.7%	(0.2 〃)
南関東	3.1%	(0.2 〃)	四 国	2.9%	(0.5 〃)
北関東・甲信	2.4%	(0.8 〃)	九 州	3.3%	(0.1 〃)
北 陸	2.8%	(0.1ポイント上昇)	沖 縄	4.0%	(1.3 〃)
東 海	2.5%	(前年同期と同率)			

図 1 地域別完全失業率

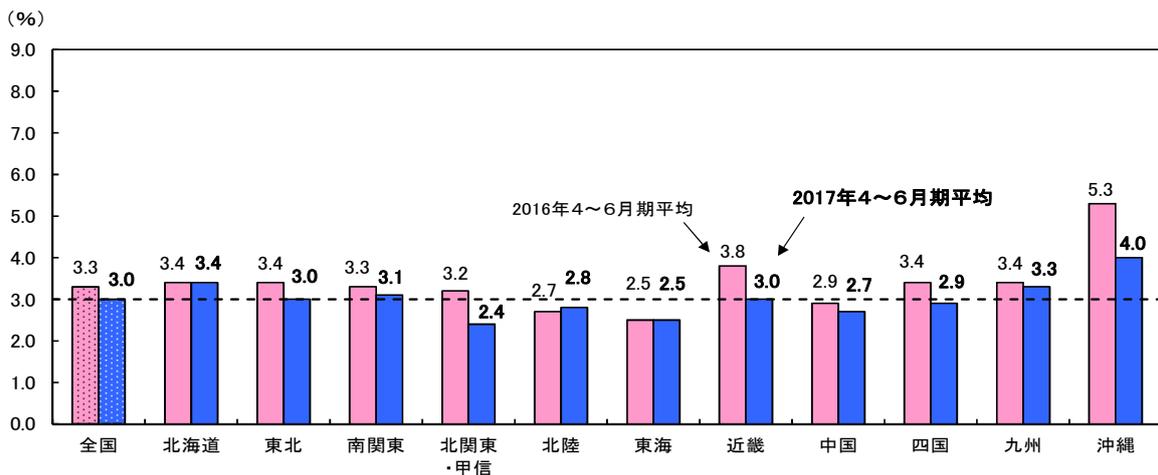


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

